

地域企業の未来をともに支える 広島銀行 × TKC中国会 トップ対談開催報告

～中小企業の持続的成長に向け、さらなる連携強化を確認～



トップ対談 概要

日 時：令和8年7月8日

場 所：広島銀行 本店会議室

参加者

広島銀行

- ・清宗 一男 代表取締役頭取
- ・大段 茂樹 取締役常務執行役員
- ・竹本 浩 執行役員営業企画部長
- ・宮本 健治 営業企画部法人企画 室長
- ・前原 聡 営業企画部法人企画室 担当課長

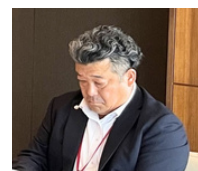
T K C 中国会

- ・安部 知格 会長
- ・川本 哲也 広島支部 支部長
- ・三木 武裕 広島支部 中小企業支援委員長

1

安部会長：20年にわたり続くトップ対談を、単なるセレモニーにしてはならない。

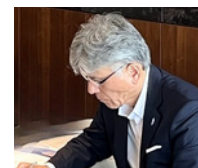
冒頭、安部会長から「20年来続くこのトップ対談を単なるセレモニーにしてはならない。次のフェーズを見据えて、連携関係を深化していきたい」と述べられました。



2

清宗頭取：共通の目標はクライアント、取引先がより良くなること。そのためにもT K Cの先生方と引き続き連携を強化していきたい。

清宗頭取からは「広島銀行とT K C会員事務所の共通の目標は、クライアントや取引先企業がより良くなること。そのためにも、T K Cの先生方と引き続き連携を強化していきたい」と述べられました。



3

T K C 中国会：中小企業の伴走支援について

- (1) T K C 会員が取り組む伴走支援 川本哲也支部長
キャッシュフロー支援、価格転嫁支援、D Xによる見える化の3点が重要と考えている。
- (2) 「顔が見える関係」の構築に向けた勉強会の開催 三木中小企業支援委員長
交流会・支店勉強会は継続して行っていきたい。
- (3) M I S の普及に向けた取り組みを紹介 三木中小企業支援委員長
川本支部長 広島銀行様からもMISの利用促進をお願いしたい。



4

意見交換（宮本室長の進行により）

- 中東情勢の影響について
・安部会長 業種によっては仕入先見直しの必要性がでてきている。
- 企業価値担保権にかかる取り組みについて
・清宗頭取 企業を支えるための枠組みづくりとしてとらえている。
- SmartFineのご紹介
・竹本企画室長 AIの開発スピードの向上とともにニーズが拡大している。



今後に向けて

今回の対談では、中小企業支援、MIS普及、金融機関との連携強化などについて活発な意見交換が行われ、地域企業の持続的成長に向けて今後も協力関係を深めていくことを確認しました。

金融と会計の力を結集し、地域企業の未来を共に支えていきます。

